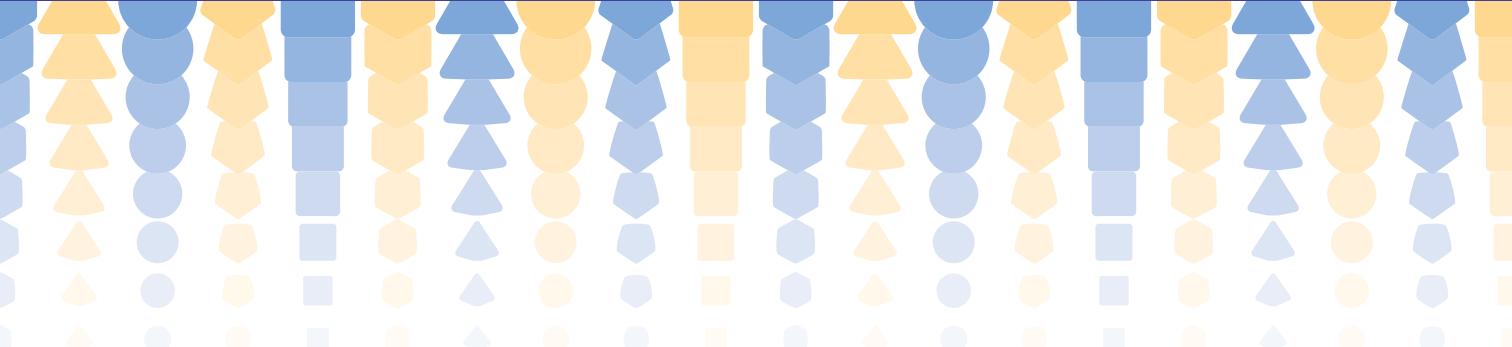




# AINAVO HOLDINGS

BUSINESS REPORT 2014



第60期

株主通信

2013年10月1日～2014年9月30日

[証券コード 7539]

# トップインタビュー

## 株主の皆様へ

株主の皆様には日頃より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

2013年10月からの持株会社体制のスタートや連続増配の実施などを契機に、投資家の皆様の当社への関心が一段と高まり、おかげさまで当社株主数は順調に増加しております。

このたびの配当に関しましては、前期の年間1株当たり20円から28円へと増配させていただきました。今後も業績に応じ、積極的な還元を行っていきたいと考えております。

今後は業績の更なる拡大はもちろんの事、様々な還元策を通じて、株主満足度の向上にも今まで以上に力を入れていきたいと考えております。

また、M&Aによる業容の拡大と成長スピードの拡大、およびそのための機動的な資金調達手段を確保するために、更なるステージアップの早期実現を目指してまいり所存ですが、その為には今まで以上に株主の皆様のご支援が必要です。

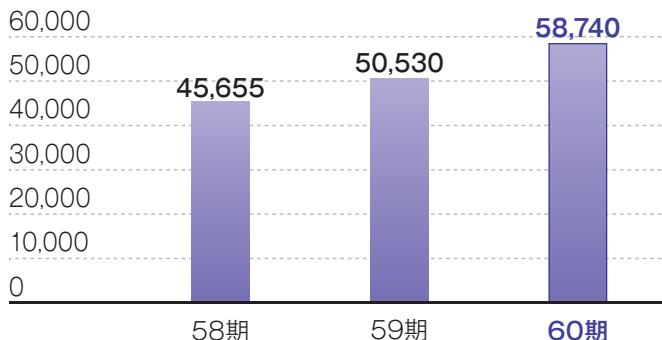
株主の皆様におかれましては、引き続き当社グループへのご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



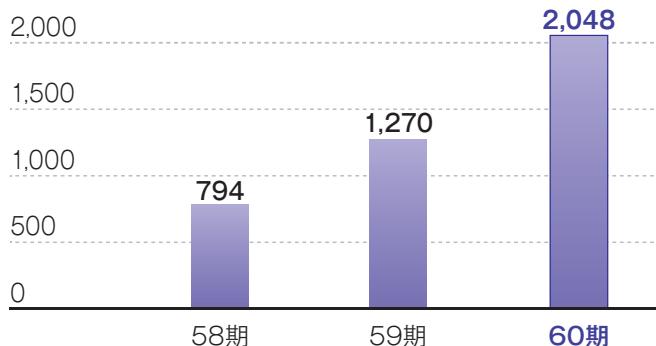
代表取締役社長 阿部 一成

## 〈連結ハイライト〉

売上高 (単位：百万円)



経常利益 (単位：百万円)

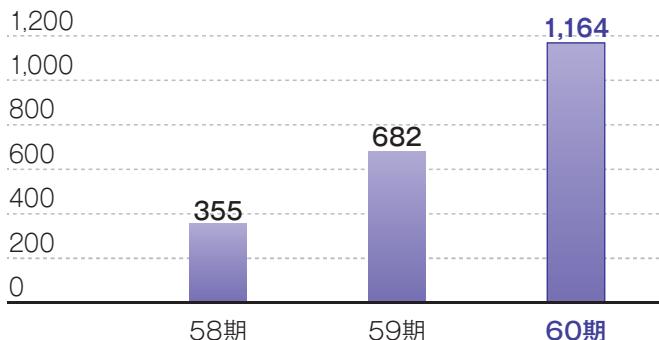


## 2014年9月期概況

4月からの消費税率引き上げを控えた駆け込み需要により、住宅関連業界は3月一杯まで非常に活況を呈していましたが、その後の反動により業界全体及び多くの企業が苦しんでいる状況です。そうした中、当社業績は下期においても前年を上回り堅調に推移し、通期では2ケタの増収・増益を達成することができました。

当社が多くの他社と比較して好調だった要因の一つに、ゼネコン、ハウスメーカー、工務店など分散して安定的に仕事量を確保できたという事があげられます。これは従来から継続してきた新規開拓の効果だと考えています。また、新設住宅着工戸数が今後も縮小する事が予想される中、住宅一戸当たりの売上高増加を目指し、住宅設備機器の工事に加えて、サッシや木質建材といった商品の納入にも力を入れたことも大きく貢献いたしました。今後も取扱商材の拡大を進めて行く計画です。

当期純利益 (単位：百万円)



## 2015年9月期見通しについて

当社は2014年1月に中期3か年計画を新たに策定いたしました。マーケット環境は引き続き不透明ではありますが、2016年9月期の売上高700億円、営業利益率2.5%の達成をめざし、今期はその足場固めの年と位置付け、売上高612億円、営業利益15億円を計画しています。

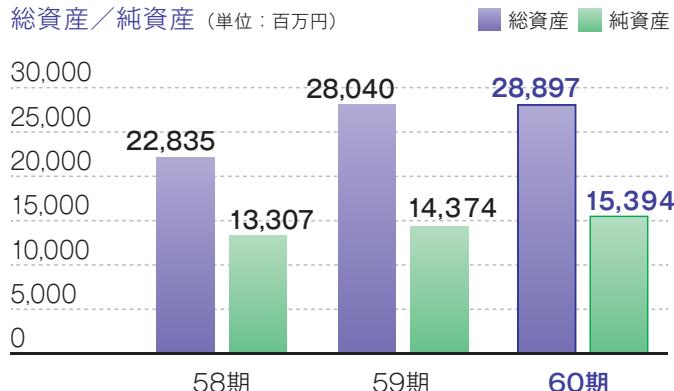
営業戦略としては「商材の拡充」、「施工力の向上」、「業務効率の向上」、「新規開拓の促進」の4つのテーマを掲げていきます。

「商材の拡充」に関しては前述の通りです。サッシ、木質建材、住宅用サイディングなどの市場規模はそれぞれ大きいものの当社の取扱いはまだまだ小さく、開拓余地は豊富です。

より多くの工務店との関係を構築し、商流を拡大させてまいります。

「施工力の向上」においては工事管理者の体制整備を進め技能工手配における無駄をなくします。加えて1人の技能工が複数の施工技術を身に付ける「ハイブリッド化」にも継続し

総資産／純資産 (単位：百万円)



で取り組み、技能工1人当たりの出来高を増加させます。

また、「業務効率の向上」においては発注書の受領率上昇を進め、トラブル発生を未然に防止するとともに、工事未収金の発生を一段と削減させます。これらにより、現在の粗利率を更に改善させてまいります。

最後の「新規開拓の促進」は今期も当社最大のテーマとして掲げて取り組みます。前下期は営業の頑張りで想定以上の新規顧客が開拓できました。この実績は今下期あたりから売上に繋がってくると期待しています。

## その他の取組みについて

2014年10月、大阪心斎橋にアルティス・マリスタのショールームを開設しました。両製品のブランド力を全国規模で向上させると共に、関西地方の都市部を中心として営業エリアの拡大を目的としています。

昨年グループ子会社とした株式会社インテルグローについては現在、営業、管理を始めとした様々な部門での問題点抽出が完了し、これを一つ一つ解決する段階ですので、本格的なシナジー効果が期待できるのは来期以降になるものと見えています。また、同社買収を機に様々な案件が多数持ち込まれています。丹念な精査を行い、第2、第3のM&Aについても着実に準備を進めています。

ベトナム子会社のアベルコベトナムの事業は順調に拡大しています。当社内の業務のみでなく、2014年8月には北関東を中心に不動産の販売を行うケイアイスター不動産株式会社(本社：埼玉県本庄市、代表取締役：塙圭二)と業務提携契約を締結。同社の設計・施工図作成を受注することとなりました。他にも外部顧客からの受注が始まっています。

当社のオリジナルブランド商品に関しては、セラミックタイル「マリスタ」は前年を上回る売上実績となっています。またアクリルバス「アルティス」は赤字が続いていましたが、前期収支ゼロから、今期は初の黒字転換が見込まれます。単品売りから浴室全体の設計を含めたシステムバス路線への転換が功を奏し、単価および粗利益の上昇に繋がっています。

## 部門別概況

### 戸建住宅事業

#### ●建材及び関連商品販売、外壁工事

建材及び関連商品販売につきましては、オリジナルブランド「マリスト」のタイルおよび副資材商品販売が堅調に推移したことに加え、インテルグローの12カ月分の業績を取り込んだ結果、販売高は前期比7.7%の増加となりました。外壁工事につきましては、住宅外壁向けのタイル工事が増加したことに加え、技能工の育成やサイディング材のプレカット化に取り組んだことにより、サイディング工事が順調に推移した結果、完成工事高は17.7%の増加となりました。

#### ●住宅設備機器販売、住宅設備工事

住宅設備機器販売につきましては、消費税率引き上げに伴うリフォーム商材関連の駆け込み需要及び、インテルグローの12カ月分の業績を取り込んだ結果、販売高は前期比61.6%の増加となりました。

住宅設備工事につきましては、上記理由の他、増税後の需要反動減はあったものの、新規工務店開拓および太陽光発電システム等の重点商材の拡販に積極的に取り組んだ結果、完成工事高は前期比15.4%の増加となりました。



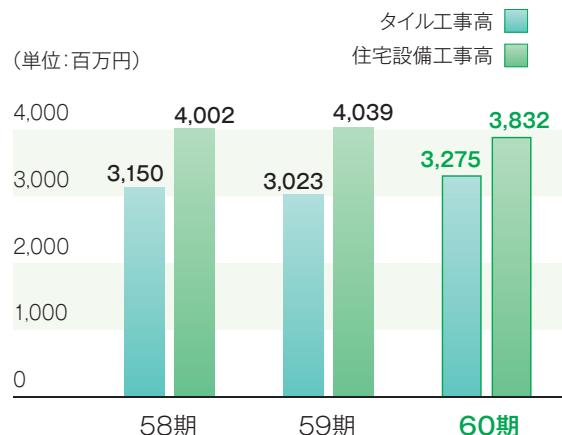
### 大型物件事業

#### ●タイル工事

タイル工事につきましては、金利先高観や政府の住宅取得支援策による新設マンション着工戸数の増加を背景に、期初において計画通りに積み上がった受注現場が工期通りに完成した結果、完成工事高は前期比8.3%の増加となりました。また、選別受注や原価管理の徹底により、利益率は大幅に改善しました。

#### ●住宅設備工事

住宅設備工事につきましては、官公庁向け空調工事が順調に推移したことに加え、インテルグローの12カ月分の業績を取り込んだものの、集合住宅向けユニットバス工事において採算を重視した選別受注にシフトしたことにより、売上が減少した結果、完成工事高は前期比5.1%の減少となりました。



# トピックス

## 大阪ショールームオープン

このたび、自社ブランド「Artis®」と「Maristo®」の複合ショールームを大阪市中央区南船場に2014年10月10日(金)移転オープンいたしました。

Artis®は、高級グレードのシステムバスルーム2式を含め11台のバスタブを展示、Maristo®は商業施設からインテリアまで幅広いニーズにお応えできるセラミックタイルなど、カタログに掲載している全ての商品を展示しております。

大阪ショールームの入口から奥に伸びる展示空間は、床タイルの貼り方・展示方法や照明のレイアウトなどで広さを強調し、商品を引き立たせるようにシンプルな色味を基調としております。また、テーブルや展示棚などに木の素材を取り入れることにより、タイルやバスタブの無機質感だけではなく、柔らかさやぬくもりも感じられるデザインに仕上がりました。



心齋橋駅という、ハイブランドが集結する好立地に大阪ショールームを出展することができ、カタログやWEB上ではお伝えしきれない商品の質感、デザイン性、フィット感を、お客様にご体感いただきやすくなりました。

大阪ショールームがお客様にとって新しい発見、好奇心を刺激する場となることを願いますと同時に、関西エリアでの更なるブランド事業拡大に向け、まい進いたします。

### Artis/Maristo 大阪ショールーム 概要

住所 〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場 4-11-20 G-TERRACE心齋橋2F  
電話 06-6245-4501

営業時間 10:00~18:00

休館日 土・日・祝日(GW・夏期・年末年始)※土・日・祝日はご予約制にて承ります。

アクセス 徒歩:各線心齋橋駅より徒歩約4分、四つ橋線四ツ橋駅より徒歩約3分

お車:阪神高速 信濃橋または阿波座出口よりすぐ

※提携駐車場はございません。お車でお越しの方は近隣の有料駐車場をご利用ください。



## ■ 碧亜希子さんとコラボレーション

10/11(土)・10/12(日)に大阪で開催された『まちデコール2014』に、Artis®/Maristo®大阪ショールームが参加いたしました。



「まちデコール」は、大阪市内のインテリアショップやショールームで新商品の展示会やプレゼンテーションを展開する他、各所でイベントが開催され、大阪の街がインテリアを楽しむ人たちににぎわうイベントです。

期間中、大阪ショールームでは、ギリシャと日本で活躍されているモザイクアーティスト碧亜希子（あお あきこ）さんとコラボレーションし、Maristo®のタイルを用いた作品を展示いたしました。

建築材料のタイルが、花器やアート作品へと変貌を遂げ、訪れたお客様へ一味違う「タイル」の魅力をお伝えすることができました。

## ■ ブライダル産業フェア出展

7/15(火)・16(水)に東京ビッグサイトにて開催されたブライダル産業新聞社主催「ブライダル産業フェア」にMaristo®が出展し、華やかなブライダルシーンの演出に最適な、ガラスモザイクタイルや内装タイルを中心に展示しました。

ホテル経営企業様やブライダル関係施設関連の多くの方々にご来場いただき、Maristo®を認知いただくことができました。また、ブライダルに関わる小物制作会社様など、多くの建築関係以外の方々からも興味を持っていただけたようでした。



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

### 資産の部

現金及び預金が5億6百万円、受取手形・完成工事未収入金等が1億64百万円増加したことにより、8億57百万円増加し、288億97百万円となりました。

科目	第59期	第60期
<b>資産の部</b>	28,040	<b>28,897</b>
流動資産	20,705	<b>21,658</b>
固定資産	7,334	<b>7,239</b>
有形固定資産	5,897	<b>5,902</b>
無形固定資産	125	<b>83</b>
投資その他の資産	1,310	<b>1,253</b>
<b>資産合計</b>	28,040	<b>28,897</b>

### 負債の部

未払法人税等が3億78百万円増加し、支払手形・工事未払金等が5億98百万円、借入金(短期・長期)が5億3百万円減少したことにより、1億61百万円減少し135億3百万円となりました。

科目	第59期	第60期
<b>負債の部</b>	13,665	<b>13,503</b>
流動負債	12,283	<b>12,232</b>
固定負債	1,382	<b>1,271</b>
<b>純資産の部</b>	14,374	<b>15,394</b>
株主資本	14,312	<b>15,199</b>
その他の包括利益累計額	61	<b>195</b>
<b>負債・純資産合計</b>	28,040	<b>28,897</b>

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	第59期	第60期
売上高	50,530	58,740
売上原価	43,568	50,305
売上総利益	6,962	8,434
販売費及び一般管理費	5,824	6,537
営業利益	1,138	1,896
営業外収益	193	260
営業外費用	60	108
経常利益	1,270	2,048
特別利益	1	47
特別損失	2	24
税金等調整前当期純利益	1,268	2,070
法人税、住民税及び事業税	630	925
法人税等調整額	△56	△18
少数株主損益調整前当期純利益	695	1,164
少数株主利益	12	-
当期純利益	682	1,164

## 連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	第59期	第60期
少数株主損益調整前当期純利益	695	1,164
その他の包括利益合計	42	56
包括利益	737	1,220
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	723	1,220
少数株主に係る包括利益	14	-

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	第59期	第60期
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,229	1,365
投資活動によるキャッシュ・フロー	239	△74
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,344	△784
現金及び現金同等物の増減額	2,124	506
現金及び現金同等物の期首残高	4,567	6,691
現金及び現金同等物の期末残高	6,691	7,198

### 期末配当について

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営方針のひとつとして位置づけ、業績に応じ可能な限り安定的な配当の継続を基本方針としております。

期末配当金については下記のとおり決定いたしました。

期末配当金: 1株につき金16円00銭

期末配当の効力発生日ならびに支払開始日: 2014年12月19日(金)

# 会社概要 (2014年9月30日現在)

## 会社概要

社名	株式会社アイナボホールディングス
代表者名	阿部 一成
創業	大正13年3月
設立	昭和30年3月
本社所在地	東京都足立区鹿浜3丁目3番3号
資本金	896百万円
事業内容	タイル・住宅機器・衛生設備機器・ 空調機器・太陽光発電システム・ 管材・輸入石材の卸販売及び 設計施工・工事請負
関連会社	株式会社アベルコ 温調技研株式会社 株式会社インテルグロー AVELCO VIETNAM Co.,Ltd.
連結売上高	58,740百万円(2014年9月期)
連結社員数	717名
取引銀行	株式会社三井住友銀行 株式会社東京都民銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行 三井住友信託銀行株式会社 株式会社みずほ銀行

## 役員 (2014年12月18日現在)

代表取締役	阿部 一成
専務取締役	岡本 孝一
常務取締役	鋤柄 禎彰
常勤監査役	佐藤 和男
監査役	西尾 哲男
監査役	田口 明

## 大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
マルティス株式会社	1,116,000	9.65
株式会社アベタ	545,000	4.71
ホールセール株式会社	545,000	4.71
アイナボホールディングス従業員持株会	535,090	4.63
株式会社タクルコ	484,300	4.19
株式会社マクルコ	440,300	3.81
阿部一成	337,505	2.92
阿部太一	319,593	2.76
阿部亮平	319,592	2.76
阿部哲二	315,093	2.72

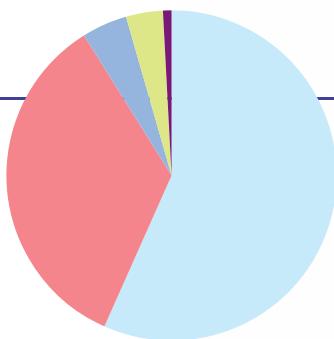
(注)持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 株式の状況

発行可能株式総数	27,000,000株
発行済株式の総数	11,647,820株
株主数	2,866名
単元株式数	100株

## 所有者別分布状況

証券会社	1.00%
金融機関	3.51%
外国法人等	4.48%
その他法人	34.39%
個人その他	56.62%



## IR情報

IR情報は、当社ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.ainavo.co.jp>

掲載写真はホームページ内  
カタログにてご覧になれます。



# 株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月開催
基準日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 定時株主総会 …… 毎年9月30日</li> <li>● 期末配当金 …… 毎年9月30日</li> <li>● 中間配当金 …… 毎年3月31日</li> </ul>

● そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

## 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。  
証券会社の口座のご利用がない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。

## 株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

## 株主名簿管理人 事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

**郵便物送付先** 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

**電話照会先** ☎ **0120-782-031**

**インターネットホームページURL** <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

## 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

## 公告の方法

当社のホームページに掲載します <http://www.ainavo.co.jp>

## 上場証券取引所

東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)



株式会社アイナボホールディングス  
AINAVO HOLDINGS Co.,Ltd.

本社: 〒123-0864 東京都足立区鹿浜3-3-3 TEL.03-4570-1316(代) <http://www.ainavo.co.jp>

